

北陸 SIP 最終成果報告会（ASR 合同セミナーと地域実装活動）のお知らせ

主催：北陸 SIP（インフラ維持管理・更新・マネジメント技術）

共催：北陸三県コンクリート診断士会（石川、富山、福井）

北陸道路研究会

北陸 SIP（北陸地方の大学・高専を中心とした戦略的イノベーション創造プログラム）は、「コンクリート橋の早期劣化機構の解明と材料・構造性能評価に基づくトータルマネジメントシステムの開発」のテーマで、平成 26 年 12 月 9 日の Kick Off Symposium を皮切りに、5 年間の活動を推進してきました。本プロジェクトの特色は、地方自治体の道路橋の維持管理に対して、点検、モニタリング、評価判定、対策・更新を一連のメンテナンスマネジメントとして、技術開発および地域実装支援を進めてきたところにあります。そのために、産官学民の体制を築き、総力でチャレンジして参りました。皆様の御支援のお蔭で、将来に繋がる十分な成果をあげ、無事に 5 年間の活動を終えることができます。

特に本プロジェクトの柱のひとつでもある、地元の技術者の人材育成として、これまでも多くの講習会等を企画し、実施してきました。具体的には、23 回のセミナー、5 回の公開実験やデモンストレーション、さらに 5 回の技術展示会を開催し、多くの技術者に技術情報を紹介して参りました。この度はその集大成として、5 年間の活動成果を報告します。さらに、SIP「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」（SIP インフラ）のプログラムディレクター（PD）であられる藤野陽三先生（横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授）をお招きし、SIP による研究開発に関する基調講演も頂きます。維持管理に携わる自治体管理者、ならびに民間事業者の積極的な参加をお待ちしています。

日時：平成 31 年 3 月 13 日（水）午前の部 9：50～12：00、午後の部 13：00～17：00

場所：KKR ホテル金沢 3 階 鳳凰 A

住所：石川県金沢市大手町 2-32、電話：076-264-3261

<https://www.kkrhotelkanazawa.gr.jp/>

定員：150 人

プログラム

午前の部 ASR 実態と対策に関する合同セミナー

9:50- 9:55	開会挨拶	鳥居和之（金沢大学）
9:55-10:25	報告 1 東北地方における ASR の実態	佐藤和徳（日本大学）
10:25-10:55	報告 2 東北地方における ASR 対策	岩城一郎（日本大学）
10:55-11:25	報告 3 ASR 反応のモデル化と混和材の抑制効果	田中泰司（金沢工業大学）
11:25-11:55	報告 4 北陸地方における ASR の実態	津田 誠（石川高専）
11:55-12:00	閉会挨拶	岩城一郎（日本大学）

午後の部 北陸 SIP 地域実装活動の最終成果報告会

司会：津田 誠（石川工業高等専門学校）、鈴木啓悟（福井大学）

13:00-13:10	開会挨拶	鳥居和之（金沢大学）
13:10-13:45	基調報告「5年間にわたる地域実装活動の概要と今後への期待」	宮里心一（金沢工業大学）
13:45-14:00	早期劣化橋梁に対する载荷試験とモニタリング	深田宰史（金沢大学）
14:00-14:15	ASR 劣化構造物の橋梁点検時における簡易補修対策	久保善司（金沢大学）
14:15-14:30	フライアッシュコンクリートの地域標準化に向けた取り組み	伊藤 始（富山県立大学）
14:30-14:45	休憩	
14:45-15:00	自治体職員を対象とした技術展示会の開催とその成果	花岡大伸（金沢工業大学）
15:00-15:15	東北大学 SIP と連携した福井県での DB の導入	臼井裕喜（福井県建設技術公社）
15:15-15:30	他地域における維持管理の合理化の取り組みと北陸への期待	田中泰司（金沢工業大学）
15:30-15:45	休憩	
15:45-16:45	基調講演「SIP インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」(仮)	藤野陽三（横浜国立大学）
16:45-17:00	総括	鳥居和之（金沢大学）

申込先・連絡先

所 属： 金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系

担当者： SIP 研究補助員 片山恵子 katayama@se.kanazawa-u.ac.jp

住 所： 〒920-1192 石川県金沢市角間町

電話・FAX： 076-234-4604

申込締切：3月1日(金)（定員となり次第、締め切らせていただきます）

補足：午前の部「ASR 実態と対策に関する合同セミナー」と午後の部「北陸 SIP 地域実装活動の最終成果報告会」の参加希望をそれぞれ明記いただき、申し込みください。